

科目名	いわき学			ナンバリング	SOC121	授業形態	講義
対象学年	1年	開講時期	後期	科目分類	選択	単位数	2単位
代表教員	夏井芳徳	担当教員					

授業の概要	<p>歴史学や民俗学などの視点から、「いわき」という地域にアプローチし、学習する。 戦国大名、岩城家に生まれた絶世の美人「久保姫」や江戸時代の初め、沖縄(琉球国)に渡った「袋中上人」、江戸時代の初めに、磐城平城を築いた「鳥居忠政」、大規模な農業用水「小川江筋」を築くのに貢献した「沢村勘兵衛」、いわきの石炭産業のいしずえを築いた「片寄平蔵」、さらには、いわきでの「戊辰戦争」などを取り上げ、一つひとつの事柄について、学習を深める。 また、歴史上の事件や人物そのものについての理解を深めるだけでなく、それらの背後にある時代の動きや当時の地域の状況などについて、自ら調査、研究し、深く考えることの必要性や、その手法についても取り上げ、講義する。</p>						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 「いわき」という地域の歴史や民俗、社会の移り変わりなどについて、深く理解し、説明することができる。 地域の歴史や民俗などを身近なものとして捉え、自らの力で考えることができる。 歴史的な文献資料などを読み解き、理解することができる。 地域の歴史や民俗などを自ら調査、研究できる能力を身に付けることができる。 						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	<ol style="list-style-type: none"> 日本史や世界史についての基礎的な知識を身に付けておくことが、授業での理解を深めることにつながる。 特に、日本の戦国時代や江戸時代、明治時代についての基礎的な知識が必要になる。 授業では、毎回、資料を配付し、それをテキストとするが、授業で学習した後、テキストを読み返し、復習を行い、理解を深めることが大切になる。 						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	<input type="radio"/>	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	<input type="radio"/>	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	<input type="radio"/>	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
	<input type="radio"/>	4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
	<input type="radio"/>	5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					
	<input type="radio"/>						

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> 授業で学んだことをきちんと理解し、説明することができる。 その時代の地域の様子や状況を正確に理解できる。 地域の歴史や民俗などに興味や関心を持ち、調べてみたりする。 	<ol style="list-style-type: none"> 授業で学んだことを正確に理解、整理し、他の者に伝えることができる。 授業での学習をもとに、他の歴史事実などについても調査や研究を進めることができる。 授業で学んだことを用い、現在の社会の動きや将来の動向などを読み解き、考えることができる。

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○				50%
宿題・授業外レポート	○	○	○				40%
授業態度・授業への参加			○	○			10%

課題、評価のフィードバック	<ol style="list-style-type: none"> 小テスト、授業内レポートは、授業のなかで解説する。 宿題、授業外レポートは提出を受けた後、授業のなかで解説する。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	戦国時代のいわき 久保姫の時代(1)	久保姫が生きた戦国時代末期の日本全体や東北地方南部の状況を学習する。	
	第2回	戦国時代のいわき 久保姫の時代(2)	久保姫の嫁入りの際に起きた事件について学習する。伊達や白河、茨城、いわきなどを支配した戦国大名の動向についても学習する。	
	第3回	戦国時代のいわき 久保姫の時代(3)	久保姫と伊達政宗(久保姫の孫)との関係や、2人の間に起きた事件について学習する。	
	第4回	磐城平城の築城(1)	磐城平城はJRいわき駅の裏、小高い山の上に所在した。磐城平城は江戸時代の初めに築城されたが、この城が築城された理由などを、当時の歴史環境などを踏まえながら学習する。	
	第5回	磐城平城の築城(2)	磐城平城は磐城平藩主、鳥居忠政によって築城されたが、その城の縄張りや建物の配置など、城の内容について学習する。	
	第6回	磐城平城の築城(3)	磐城平城の築城にあたり、堀の工事の成功を願い、人柱が立てられたとの伝説がある。その伝説について学習する。また、人柱に関連して発生した高久騒動についても学習する。	
	第7回	小川江筋の開発と沢村勘兵衛	江戸時代の初めに作られた大規模な農業用水「小川江筋」と沢村勘兵衛の関わりについて学習する。	
	第8回	いわきの戊辰戦争(1)	いわきの戊辰戦争は1868年の6月から7月にかけて行われた。そのスタートとなる新政府軍の平潟上陸について学習する。	
	第9回	いわきの戊辰戦争(2)	いわきの戊辰戦争のうち、1868年6月17日に行われた「九面(こごら)の戦い」について学習する。戦いの様子や戦いに敗れた奥羽越列同盟軍の実態や行動についても学習する。	
	第10回	いわきの戊辰戦争(3)	いわきの戊辰戦争のうち、「泉城の落城」「新田坂の戦い」「二ツ橋の戦い」について学習する。	
	第11回	いわきの戊辰戦争(4)	いわきの戊辰戦争のうち、「湯長谷城の落城」「第1次磐城平城攻撃」「第2次磐城平城攻撃」について学習する。	
	第12回	いわきの戊辰戦争(5)	いわきの戊辰戦争のうち、「第3次磐城平城攻撃」と「磐城平城の落城」について学習する。	
	第13回	いわきの戊辰戦争(6)	いわきの戊辰戦争のうち、笠間藩の神谷陣屋をめぐる攻防について学習する。	
	第14回	琉球国(沖縄)に渡った僧、袋中上人	戦国時代から江戸時代にかけて活躍した僧、袋中。袋中は布教に努め、琉球国(沖縄)にも渡った。袋中の生涯、さらには琉球国(沖縄)での活躍などについて学習する。	
	第15回	いわきの石炭産業の父、片寄平蔵	いわきの石炭産業のいしずえを築いた片寄平蔵。いわき市内郷で石炭鉱脈の発見、外国との貿易、そして、死のいきさつなどについて学習する。	
	試験	期末試験は実施しない。授業中に小テストを実施したり、レポート課題などを課し、成績を評価する。		
授業の進め方		その都度、資料を配付し、講義を行う。質問があれば、受け付け、回答する。		
授業外学習の指示		授業で配布された資料について復習を行う。関連する本などに、あらかじめ目を通し、基本的な知識を身に付ける。 (授業外学習時間: 毎週 60 分)		

教科書	その都度、資料を配付する。
参考書	特になし。
参考URLなど	特になし。
その他	